

2/8



桜が丘中学校でパラリンピック種目のボッチャを体験する授業が行われました。掛川市ボッチャ協会の協力で実施。生徒はルールや投げ方を協会員らから学び、5人ずつのチームに分かれて試合を行い、ニュースポーツを楽しみました。

2/5



大須賀中学校で、授業参観が行われました。2年生は「夢を語る会」として、各クラスで生徒が一人ずつ自らの夢と今後の決意を、クラスメイトや保護者を前に発表しました。トライマーやデザイナー、税理士などさまざまな夢が生徒から語られました。

2/9



次世代を担う子どもたちが平和について考え、ポスターや作文を制作する「平和を考える自由研究」。114点の応募作品から優秀作品に選ばれた方たちへ表彰が行われました。作品制作に対するおもいや、体験談が語られました。

2/7



千浜小学校5年生が株式会社キャタラーによる理科の授業を受けました。千浜小学区内に所在する同社と協働し、今年初めて実現。「電流が生み出す力」の学習で、児童らは講話や燃料電池車を実際に見て「電磁石」について学びました。

2/11



高校生や大学生が、まちづくりにチャレンジできる環境づくりを目的として開催された「かけがわまちづくりラボ」参加者は4回の講義を受講し、チームに分かれてまちづくり事業の企画をしてきました。最終日は企画内容をプレゼン形式で提案。市長や講師、見学者からアドバイスを受けました。

2/8



和田岡小学校の5年生が、餅つきを行いました。総合的な学習の一環で、1年をとおして田植えから稲刈りまで米作りを体験。米作り体験学習保存会、JA掛川市の方々の指導のもと、児童自ら餅をつき、収穫を祝いました。